

# パルス検知チェッカ KFI-3302

このチェッカは、TV受信障害を発生させるパルス性ノイズを検知するチェッカです。

パルス性ノイズは、湿度、風等の影響により連続的に発生する場合と不連続的に発生する場合があります。

不連続的に発生している場合の探査は、連続的に発生している場合と比較して大変困難です。

このチェッカを不連続的に障害を受けている場所の近くで10m～30mくらいの周辺にノイズが発生しそうな所に5～6台設置しますと合理的に検知できます。

このチェッカには指示計,LED表示器および機械式表示器が付いており、その指示計は現在のノイズの受信状況を示します。

LED表示器は電源投入時から現在までの間に発生したノイズが設定レベル以上に発生した場合に点灯し、機械式表示器は黒色から黄色に変わります。

障害が起きたと連絡があった時、または双眼鏡等を使用して各チェッカのLED表示器,指示計および機械式表示器を確認することによりノイズが発生したと特定することができます。

このチェッカは、設置した付近5～6mの範囲のパルス性ノイズに対してのみ受信するように設定してありますので、車、オートバイ、空調の室外機等から発生するノイズに対しては発生源からの距離が遠いため受信しません。



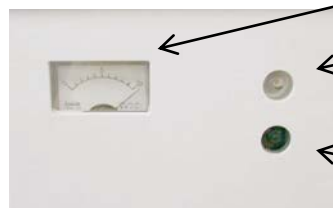
## ■ 特長

- 間欠的に発生するパルス性ノイズの探査に最適です。
- 長時間の待ち受け受信ができます。
- 的確にパルス性ノイズの発生源が特定できます。

## ■ 測定設置例



## ■ 表示部（メータ・ピークLED・ピーク機械式表示器）

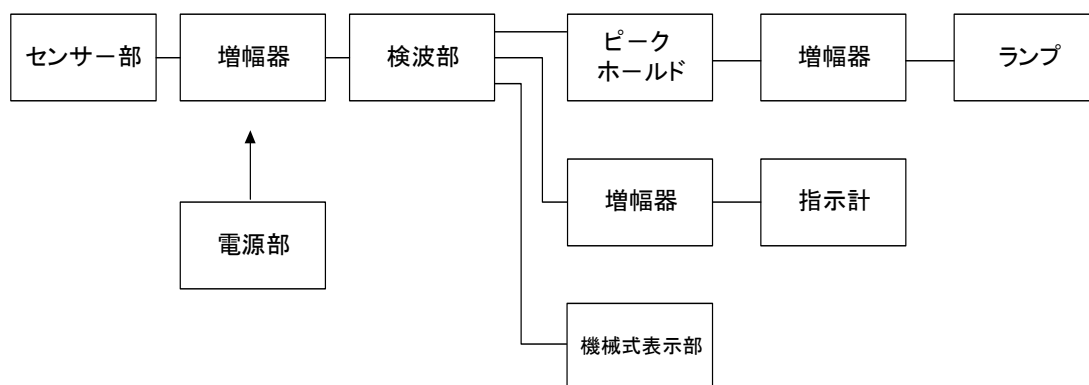


メータ  
ピークLED  
ピーク表示器  
(機械式)

メータ  
ピークLED  
ピーク表示器（機械式）

ノイズレベルを表示します。  
感度調整により、ノイズレベルがメータの中間値付近になると点灯し、保持します。  
ピークLEDと動作は同じですが、電池がなくなっても状態を保持し続けます。

## ■ ブロック図



## ■ 仕様

時間 : 連続約170時間動作  
 環境 : 機能保持温度  $-10^{\circ}\text{C} \sim +50^{\circ}\text{C}$   
 電源 : AM-1 8個  
 寸法 : 200(W) × 300(D) × 170(H) mm  
 重量 : 3kg

オプション 双眼鏡  
 パルス雑音探査機 KFI-5503  
 ピンポイント探査プローブ KFI-3303

**ご注意：** 仕様、デザインなどは改善等の理由により、予告なく変更する場合があります。

製造元

**DK 協立電子工業株式会社**

本社・営業G 〒186-0003 東京都国立市富士見台3-33-22  
 TEL 042-501-9881  
 大阪営業所 〒569-1146 大阪府高槻市赤大路26-12  
 TEL 090-3318-3437

http://www.kyoritsudenshi.co.jp  
 E-mail:kdksales@kyoritsudenshi.co.jp